回 覧

明科いいまち通信

No.36

編集　発行　　明科いいまちつくろうかい！！

安曇野市明科中川手 6824 番地 1

明科支所：62－3001、明科公民館：62－4605

平成28年7月21日 発行

今月の明科の事業所・団体紹介

今回は **明科いいまちつくろうかい！！** です

代表
内川 勝治

平成 24 年 12 月、安曇野市内の他地域に先駆けて、明科支所と公民館の複合施設が新設され、これを機に市民と行政の協働による「明科いいまちつくろうかい！！」が誕生しました。

設立の背景として、過疎化、少子高齢化など時代の変遷により、かつての地域の活力が失われつつある明科地域を再生しようという地域住民の動きがあったからです。当会は、「明科地域の活性化と楽しく安全・安心のまちづくり」をスローガンに地域づくりを目指しています。地域住民、明科高校生、明科支所職員で構成され、現在の市民会員は 42 名です。

会の活動を活発に行うため、昨年度から活動部会の他、事務局体制の強化を図り、会員参加によるワークショップを実施し、会員の関心が高く、よく周知している事業を具現化しました。平成 28 年度は、昨年度に引き続き①あやめまつり協力事業、②いいまちサロン事業、③ウオーキング事業、④写真コンテスト事業を実施しております。

あやめまつり協力事業においては、6 月 11 日、公園の除草、清掃作業を行い、明科高校生、明科中学生、会員、市職員など総勢 210 余名が参加しました。また、まつり期間中は、出店の協力、あやめの育て方講座、販売なども実施しました。今後は、あやめの育成、公園の環境整備の継続が課題となっています。

いいまちサロン事業は、住民の生きがいづくり、交流、学びを目的に毎月最終火曜日に実施し、地域の行事として定着しつつあります。８月には３周年記念イベントを予定しています。また、第２火曜日には、お茶会で語り合う「あやめカフェ」が新たにスタートし、利用者に好評のようです。

ウオーキング事業は、健康づくりと地域探訪を目的として年２～３回実施する予定です。７月には新企画として廃村集落となった明賀地籍のウオーキングを実施しました。

写真コンテスト事業は、撮影をとおして明科地域の良いところを再発見するというコンセプトで実施します。たくさんのご応募をお待ちしております。

いきいきと心豊かに暮らせる地域を目指し、この活動に賛同していただける皆さんとともに、協働のまちづくりを進めて参りたいと思います。多くのみなさんの入会をお待ちしております。

明科たからばこ

ビバ！ オリンピック …オリンピックと明科…

本年は４年に１度の夏のオリンピックイヤーです。ブラジルはサンバの街リオ・デ・ジャネイロで夏季オリンピック・パラリンピックが開催されます。世界の目はこれに釘付けです。この世界最大のスポーツの祭典に明科も関わったことがありました。当地より五輪アスリートは出ていませんが、日本で行われた大会には様々な面で関わっていたものです。

１９６４年(昭和39年)東京オリンピックでの聖火リレーは、そのほとんどが自動車によって運ばれましたが、要所要所では人々がトーチを掲げてリレーをしました。県内は同年９月に長野市から松本市の間、国道19号ルートとオリンピック馬術競技会場となった軽井沢へのルートで実施されました。この時、明科を聖火が初めて通過したのです。

１９７２年(昭和47年)札幌オリンピックの際にも松本方面から長野方面へ聖火は運ばれ、この時も明科をリレーしています。

そして１９９８年(平成10年)長野オリンピックにおいては、県下全市町村を聖火リレーで回るということで、２月３日、安曇橋で引き継いだ聖火を一旦町役場前まで運び、町長に手渡し、再び北へ向かいリレーするということで、町役場前には明科町史上最高の人出である４５００人余りの方々がこの聖火を待ち受け見守りました。沿道の人数を合わせれば７０００人余りが聖火を見たことになります。ちなみにパラリンピックの聖火は２月28日に明科をリレーされました。筆者も、スタッフの一員として赤い点滅灯を点けた車で先導した記憶があります。

また、この大会から世界で初めて採用された移動撮影カメラシステム（選手と並走して撮影し、表情をとらえる）は、97年夏から秋にかけて押野山土取り跡地にレールを敷いて繰り返し実験を行った賜物です。あのスピードスケート男子５００メートル日本史上初の金メダリスト清水宏保選手のスケーティングも、これによって映し出され、日本中が感動しました。

地元長野での大会ということで、明科からも多くの人が観戦に行ったり、スタッフとして参加されました。筆者を含め大会終了後にＩＯＣから長野オリンピック参加証明書が送られてきた方も多いのではないかと存じます。

２０２０年に夏季オリンピックが再び東京で開催されます。安曇野市は、明科の前川カヌー競技場を拠点にホストタウンとして名乗りを挙げました。とても楽しみです。

今回リオ！ サンバ！ カーニバル！ サッカーの国！
８月５日から目が離せません。
ガンバレ ニッポン!!

郷土史塾『出水庵』
主宰　永峰（えいほう）

明科ヒューマン講演会開催

今年度の『明科ヒューマン講演会』は、いいまちサロンと共催で行いました。左手のハンデを乗り越えて国内外で活躍する長野市在住のヴァイオリニスト牧　美花さんをお迎えして『牧　美花　心を結ぶメロディーと語り』と題して心温まる演奏とお話をお聴きすることができました。よく耳にするクラシックや映画音楽をはじめとし、「信濃の国」「ふるさと」などの演奏に合わせて一緒に口ずさんだり、演奏の合間にはハンデを乗り越えたお話をお聴きしたり、美しい調べと優しい語りに心癒された時間となりました。

あやめスポーツ大会

7 月 3 日に開催された
あやめスポーツ大会の結果をお知らせします。
当日はお疲れ様でした。

	ソフトボール（龍門渕会場）	ソフトボール（上押野会場）	ワンバウンドふらば～るバレー	マレットゴルフ
優勝	荻原	北村	宮本Ａ	上押野
準優勝	中耕地	塩川原・原	天神原Ａ	中耕地
第３位	天神原／木戸・生野	上押野／宮本	宮本Ｂ／上押野	町

あやめ祭り環境整備

6 月 11 日に龍門渕公園・あやめ公園の草刈りなどを行いました。
ご協力いただいた皆様ありがとうございました。

あやめの補植作業

環境整備終了後の集合写真

新緑ウオーキング！

32nd ayame festival

6 月 26 日、旧明科公民館から篠ノ井線廃線敷を目指してウオーキング!!
おいしいたけのこ汁もいただきました。

今年も参加してくれた中学生のガイドさん！

漆久保トンネル前で

あやめ橋を渡って

いいまちサロンからのお知らせ

石の上にも３年ということわざがありますが、いいまちサロンも３年目を迎えることができました。これは、ひとえに毎回参加してくださる皆さん方が、お忙しい日々の生活の中の予定に組み入れ、足を運んでくださるからであり、本当にありがとうございます。みんなで、３年という節目を喜び合いたいと思います。

私たち、スタッフも皆さんに１ヶ月ぶりにお会いできるのが嬉しくて、お茶受けづくりに頑張っています。これからも、もっと楽しめるサロンにしてまいりたいと思いますのでよろしくお願いします。

いいまちサロン3周年記念コンサート　わきあいあいの楽しい音楽会　！

童謡など懐かしい歌、イタリア歌曲、叙情歌など、幅広いジャンルの歌を歌っていただいたり、
全員で一緒に楽しく歌ったりして、３周年を祝います。

演奏家　柳沢章子　さん（　ソプラノ歌手、塩尻市在住　）
ソプラノの澄んだ歌声と暖かな人柄が評価されています。
福島るみ　さん（　ピアノ奏者、松本在住　）
日　時　平成 28 年８月 30 日（火）午前 10 時～正午
場　所　明科公民館講堂
参加費　300 円　（お茶受けはお楽しみに）

『第2回明科いいとこ撮ろうかい』写真コンテスト作品募集のお知らせ！

今回は
「昨年の10月から本年の9月末日の間」
に撮影した明科地域を題材にした作品を募集します。
○申込用紙、詳しい内容などにつきましては明科公民館へお問い合わせください。
（☎：0263-62-4605）

花火大会の開催について

8月14日(日)に明科御宝田遊水池において「安曇野花火」が開催されます。近隣の方にはご迷惑をおかけいたしますが、大会の円滑な運営にご協力いただきますようよろしくお願い申し上げます。

旧明科公民館での救出訓練について

平成28年7月27～29日に解体前の旧公民館において、震災で倒壊した建物に閉じ込められた人を想定した救出訓練を行います。

訓練中、建物内の壁を切ったりしますので、騒音等が発生します。ご理解とご協力をお願いいたします。

編集後記

・今年の7月10日の参院選より、選挙権が18歳以上となった。１９４５年に女性参政権が認められて以来の改革である。権利と義務の関係を考えるべきであるが、瞬間に惑う自分の姿を垣間見る。人生に於ける選択肢の多さに・・・これで良かったのかな？と不安になる。（も）

・新しいメンバーでいいまち通信を作っていくことになりました。今後とも、よろしくお願いします!!（う）

・８月にリオの五輪が開幕！楽しみですね。前回の東京五輪は「東京五輪音頭」がはやりましたが、明科地域は「明科音頭」で五輪を盛り上げましょう!?そんな歌知らない？（や）

【お詫びと訂正】
前号の明科地域の事業所紹介で前明科交番の所長の氏名が間違って記載されていました。
正しくは「田中　信紀」様です。
訂正してお詫び申し上げます。